

Umbrellaクラウド配信ファイアウォールでサポートされるIPプロトコルの理解

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[サポートされていないプロトコルの影響](#)

はじめに

このドキュメントでは、Umbrella Cloud Delivered Firewall(CDFW)がサポートできるIPプロトコルと、サポートされていないプロトコルの影響について説明します。

概要

Umbrella Cloud Delivered Firewall(CDFW)は、インターネットとの間で送受信されるTCP、UDP、およびICMPトラフィックのみをサポートします。CDFWは、Umbrellaダッシュボードに他のすべてのプロトコルをロギングせずに、これらのプロトコルをIPプロトコルスイートからサイレントにドロップします。

サポートされていないプロトコルの影響

- TCP、UDP、またはICMP以外のレイヤ4プロトコルを使用するアプリケーションは、CDFW経由でトラフィックを送信するときに失敗する可能性があります。
- サポートされているIPプロトコルスイートのプロトコル番号は次のとおりです。
 - ICMP:1
 - TCP:6
 - UDP:17
- IPプロトコル番号を確認するには、Wiresharkを使用してレイヤ3 (IPv4またはIPv6) ヘッダーのProtocolフィールドを調べます。
- たとえば、番号46のプロトコルはCDFWではサポートされていません。

36297 14:23:18.629600

10.230.250.17

66.163.34.169

RSVP

> Frame 36297: 160 bytes on wire (1280 bits), 160 bytes captured (1280 bits)

Raw packet data

√ Internet Protocol Version 4, Src: 10.230.250.17, Dst: 66.163.34.169

0100 = Version: 4

.... 0110 = Header Length: 24 bytes (6)

> Differentiated Services Field: 0x88 (DSCP: AF41, ECN: Not-ECT)

Total Length: 160

Identification: 0xdee2 (57058)

> Flags: 0x40, Don't fragment

...0 0000 0000 0000 = Fragment Offset: 0

Time to Live: 63

Protocol: Reservation Protocol (46)

Header Checksum: 0x5c7d [validation disabled]

[Header checksum status: Unverified]

Source Address: 10.230.250.17

Destination Address: 66.163.34.169

> Options: (4 bytes), Router Alert

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。